



■ 距離 約5.4km (横垣峠登り口バス停～高千良バス停)

■ 歩行時間 / 2時間10分

■ 散策レベル / ★★★

■ コースの特徴 / 熊野古道伊勢路は、花の窟神社が鎮座する熊野市有馬で、海岸沿いに新宮を目指して南下する浜街道と、本宮を目指す本宮道に分かれます。本宮道の横垣峠道では、この地特有の神木流紋岩が敷き詰められた石畳が整然と続きます。



1 水壺地蔵とも呼ばれる地蔵の横に、弘法大師がここを通った際、杖で穴を開けて水を出したという伝説の湧き水があります。

水壺地蔵と湧き水



2 東側の一部が開けており、熊野灘の海が見えます。

横垣峠



3 地殻変動の際にマグマが波紋状に固まったという、この地方特有の神木流紋岩の石畳。季節ごとに野花が石畳を彩ります。

神木流紋岩の石畳道



4 棚田の中に亀島と呼ばれる周囲25m、高さ5mの大岩があります。頂上には石灯籠が建てられています。

亀島の石灯籠